

# 【Max/Master X】 購入済みユーザーの方に重要なお知らせ

THINKCAR Max/Master X をお使いいただき誠にありがとうございます。

お使いいただく MAX/Master X 両機は 24 年 8 月 26 日、検査用スキャンツールとして型式認定を取得いたしました。整備診断用スキャンツールに新たな機能として OBD 車検対応、「**検査用スキャンツール機能**」が追加されましたので、以下の操作により検査用スキャンツールとしてご利用が可能となります。

## 申請方法

最寄り管轄の運輸支局に「指定自動車整備事業の変更(届出/申請書式第 2 号様式)」提出が必要です。

届出内容は、{ファームウェアバージョン情報} {ドライバーバージョン情報} 上記 2 点の確認となります。

検査用スキャンツールとして新たに型式認定を取得いたしましたので、VCI の製品名称並びにファームウェアバージョンの更新が必要となります。本操作を行いそれぞれをご確認の後、上記申請にお使いください。

## 製品更新内容

ご購入整備診断用 VCI 製品名{TKSL1}から検査/整備兼用 VCI に更新いたします。

更新後、製品名/Model は{TKSL1L7}に変更されます。

更新後、動作電圧/Working Voltage は 9~36V から、{8~36V}に変更されます。

## ■更新方法

①当社から送付します銘板/ネームプレート(シールタイプ)をお客様の VCI の裏面に必ず貼付ください

検査用スキャンツール登録以降、指定工場は校正時、確認が必須となります。認証工場に於きましても監査時に確認が伴います。



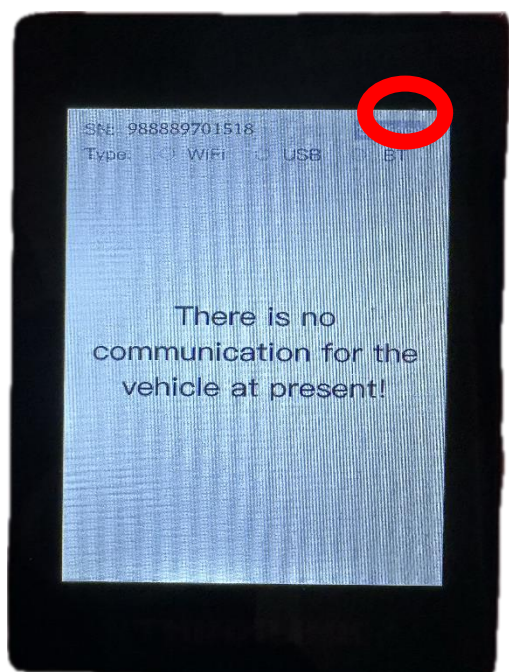
※赤丸の部分に「シリアルナンバー」を合わせ、番号が見えるように貼ってください。

②次に VCI に電源を繋ぎます。MAX の場合は、DLC16P にて車両、もしくはキットにございます AC/DC アダプターより、Master X の場合は DLC16P もしくは、キット内シガープラグより VCI 本体下部 `Power` に接続の上正面ディスプレイをご確認ください。



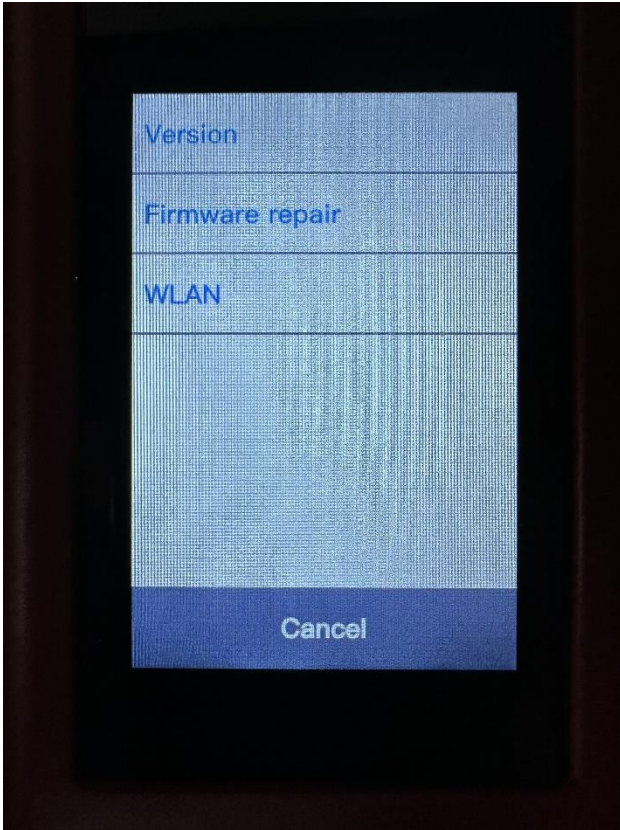
給電されますと左図の初期画面を表示いたします。

\*この際、スキャンツール本体の電源はお切りください。



次に画面は左図を表示いたします。

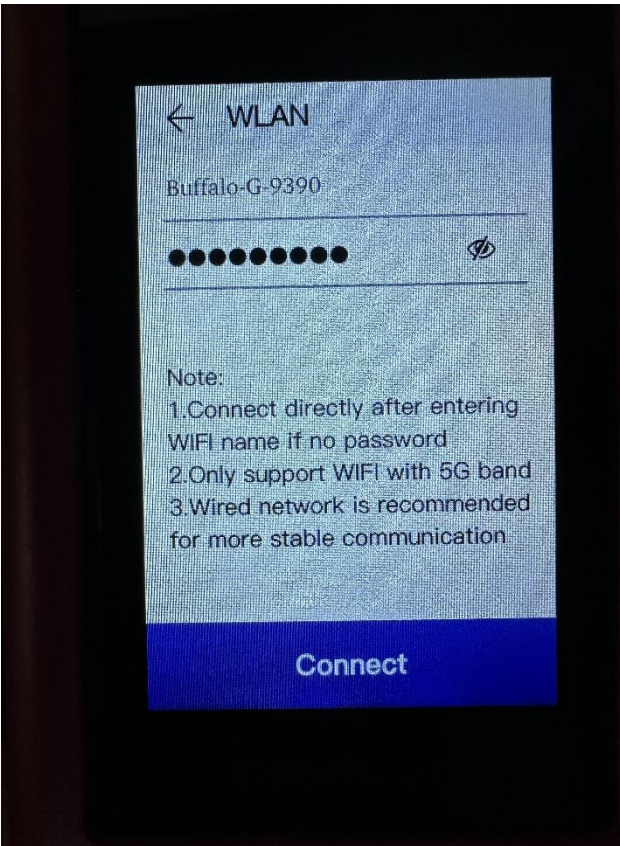
赤丸の `Setting` をクリックください。



画面には、Version,Firmware repair,WLAN

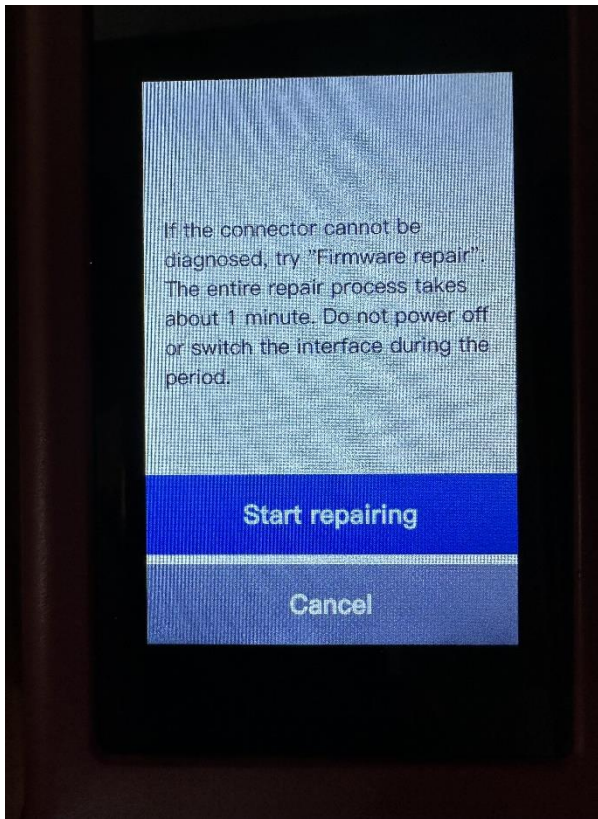
の表記が現れます。

`WLAN` を選びお使いの無線ルーターにお繋ぎください。

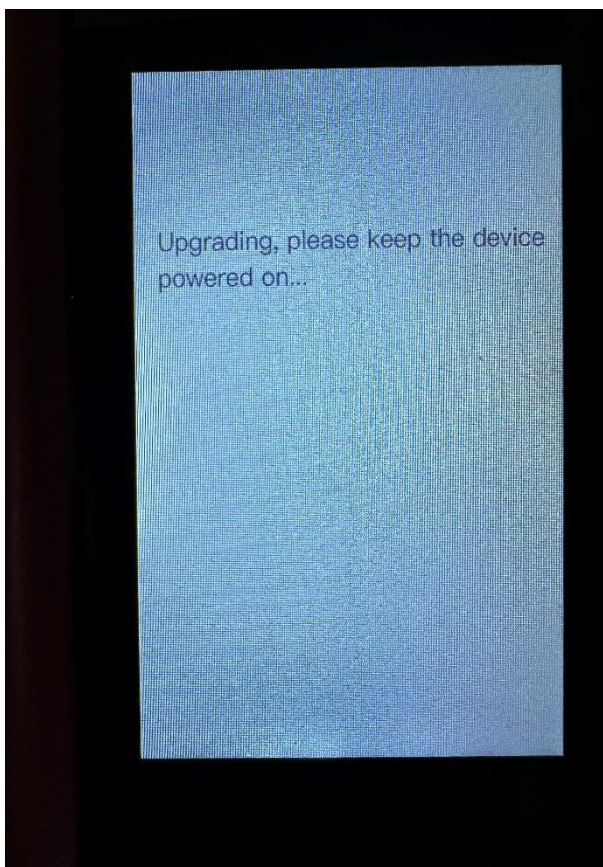


画面下、Conect よりネットワークに接続いたします。

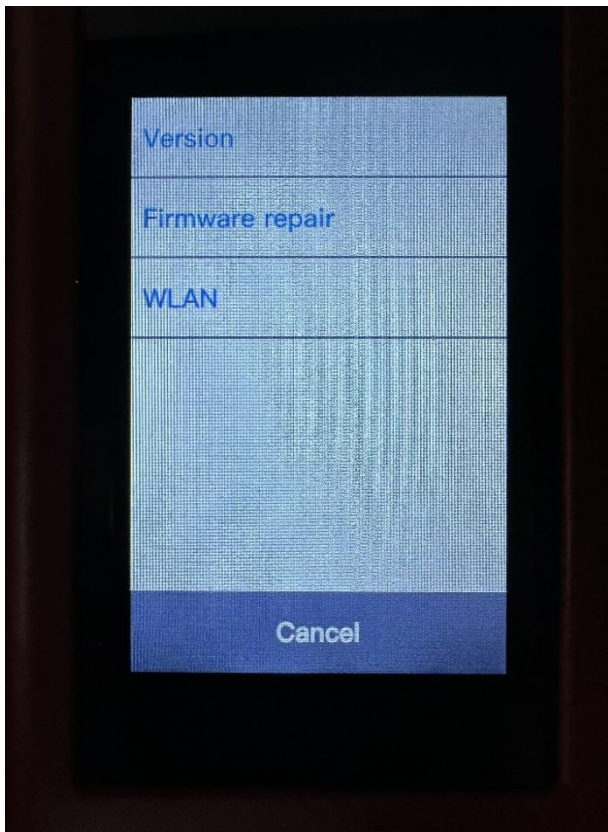




`Start repairing` を選びファームウェアアップデートを行います。

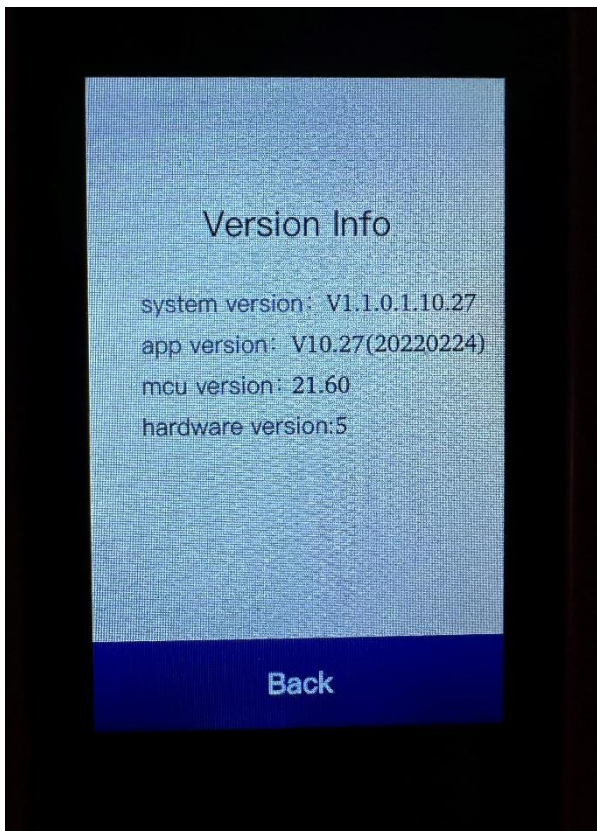


画面には「電源を維持して更新を完了します」を表示いたします完了までお待ちください。



更新が完了いたしましたら、再び確認画面より

Version を選択しアップデート/更新を確認いたします。



Version info が表示されます。

「整備用スキャンツール」 VCI TKSL1L から

整備/検査兼用スキャンツール{TKSL1L7}に更新されます。

mcu version 21.60

上記 mcu version はファームウェアバージョンとなります。

\*表示は 2024/9/23 現在となります、仕様デザイン更新に

より今後、異なる U/I となる場合もございます。

③次に、OBD ポータルより`特定 DTC 照会アプリ`をダウンロードいたします。

\*既にお済みの場合は割愛ください。

VCI{TKSL1L7}を接続する Windows10 以上にて動作する PC に「特定 DTC 照会アプリ」をインストールし

上記、「特定 DTC 照会アプリ」稼働状態にいたします。

[https://www.obd.naltec.go.jp/wp-content/uploads/%E3%80%90%E5%88%A9%E7%94%A8%E8%80%85%E7%AE%A1%E7%90%86%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E6%93%8D%E4%BD%9C%E3%83%9E%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%82%A2%E3%83%AB%E3%80%913%E7%AB%A0\\_%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E3%82%92%E5%88%A9%E7%94%A8%E3%81%99%E3%82%8B%E3%81%9F%E3%82%81%E3%81%AE%E6%BA%96%E5%82%99%E3%82%92%E3%81%99%E3%82%8B\(3.4-3.5%E6%8A%9C%E7%B2%8B\).pdf](https://www.obd.naltec.go.jp/wp-content/uploads/%E3%80%90%E5%88%A9%E7%94%A8%E8%80%85%E7%AE%A1%E7%90%86%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E6%93%8D%E4%BD%9C%E3%83%9E%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%82%A2%E3%83%AB%E3%80%913%E7%AB%A0_%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E3%82%92%E5%88%A9%E7%94%A8%E3%81%99%E3%82%8B%E3%81%9F%E3%82%81%E3%81%AE%E6%BA%96%E5%82%99%E3%82%92%E3%81%99%E3%82%8B(3.4-3.5%E6%8A%9C%E7%B2%8B).pdf)

上記は「特定 DTC 照会アプリ」ダウンロード方法となります。(OBD ポータル)

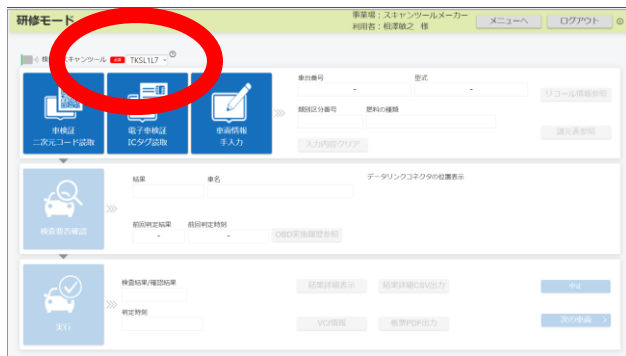
稼働状態になりました、「特定 DTC 照会アプリ」にドライバーをインストールいたします。

以下リンクより「ドライバー」をダウンロードし、お使いになるパソコンにインストールしてください。

[http://download.mythinkcar.com/diag/publicSoft/V1.01/1724757055775/TCJ\\_TKSL1L7\\_J2534\\_Setup.exe](http://download.mythinkcar.com/diag/publicSoft/V1.01/1724757055775/TCJ_TKSL1L7_J2534_Setup.exe)

④これらの作業が完了いたしますと、「特定 DTC 照会アプリ」画面左上に「**必須** TKSL1L7」と表示されます。

## <特定 DTC 照会アプリの画面>



検査用スキャンツールとして申請の際には VCI ファームウェアバージョン{21.60}

「特定 DTC 照会アプリ」ドライバー{1.09}それぞれの確認を求められます上記に従い申請ください。

これで手続きは全て完了です。ご不明な点がございましたら、代理店、もしくはサポートデスクまで

お問い合わせください。

※ファームウェア、ドライバーは今後更新する場合がございます。所管届出の上、お使いの皆様にご案内差し

上げます、その際には本手順に従い、お客様ご自身でそれぞれを更新いただき OBD 検査にお使い下さい。

尚、制度詳細は、「OBD ポータル」にてご確認ください。

<https://www.obd.naltec.go.jp/>